

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 9 月 14 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置(逆浸透膜型)における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・8/7 16:11 蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
- ・8/19 19:33 第二セシウム吸着装置(B系ライン)を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41 定常流量に到達。
- ・9/4 19:44 淡水貯水量や原子炉への注水量などのバランスを考慮し、蒸発濃縮装置を全て停止。なお、淡水化処理(逆浸透膜型)は継続中。
- ・9/12 10:06 サプレッションプール水サーシタック(SPT)廃液排出ポンプ(B)が停止。
11:23 同ポンプ(A)を起動。その後、同ポンプ(B)を点検し、異常のないことを確認後、11:53 同ポンプ(B)を再起動し、同ポンプ(A)を停止。
- ・9/13 3:58 水処理設備の保全工事のため、セシウム吸着装置および除染装置を停止。

[貯蔵設備]

- ・6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
2号機	・2号機トレンチ立坑 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・9/13 9:51 ~ 移送実施中
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・9/11 10:00 ~ 移送実施中
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・9/14 移送予定なし

移送先	移送先の水位状況 (9/14 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 5,037mm(水位上昇累計: 6,254mm) 9/13 7:00 から 27mm 上昇
雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 1,907mm(水位上昇累計: 2,633mm) 9/13 7:00 から 266mm 上昇

トレンチ立坑・タービン建屋の水位 (9/14 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面~水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.+ <+850mm (> 3150mm) 9/13 7:00 と同じ	O.P.+4,920mm 9/13 7:00 から 変化なし
2号機	O.P.+2,826mm (1,174mm) 9/13 7:00 から 17 mm 下降	O.P.+2,879mm 9/13 7:00 から 30 mm 下降
3号機	O.P.+3,189mm (811mm) 9/13 7:00 から 16 mm 下降	O.P.+2,986mm 9/13 7:00 から 12 mm 下降
4号機	-	O.P.+3,033mm 9/13 7:00 から 18 mm 下降

- ・1号機原子炉建屋水位: 9/14 7:00 O.P.+4,561mm 9/8 7:00 から 194 mm 下降
9/8 7:00 後、水位計を照射するライト不調によりデータ未採取。9/13 11:40 頃 当該ライトを改修し、データ採取を再開。
- ・3号機原子炉建屋水位: 9/14 7:00 O.P.+3,047mm 9/13 7:00 から 8 mm 下降
- ・9/14 9:53 ~ 1号機復水器から1号機タービン建屋地下への溜まり水の移送を開始。

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値)

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5,6号機放水口北側約30m	9/13	10:45	ND	0.28	0.26
福島第一 1~4号機放水口南側約330m	9/13	10:20	ND	0.18	0.14

・その他 9/13 に採取した福島県沿岸 2 地点、沖合 9 地点の主要 3 核種(ヨウ素-131,セシウム-134,137)は全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (9/14 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中(8/10 11:22~)	30.5
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31 17:21~)	34.0
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33~)	32.9
4号機	循環冷却システム	運転中(7/31 10:08~)	41

[4号機]・8/20~ 使用済燃料プール塩分除去装置の運転を開始。

・9/14 9:47~12:25 塩分除去装置において、高濃縮を行う電気透析装置を設置するため、塩分除去装置を停止。なお、使用済燃料プール代替冷却は継続して運転を実施。

[共用プール]・9/14 11:08~ 使用済燃料共用プール建屋地下の電源盤取替に伴い共用プールパワーセンターを移設することから、共用プールの冷却設備を停止。

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況> (9/14 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中(約 3.7 m ³ /h)	90.0	84.9	125.6 kPaabs
2号機	淡水注入中(約 3.7 m ³ /h)	106.6	114.4	117 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約 4.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約 3.0 m ³ /h)	105.8	101.3	101.5 kPaabs

[1号機]・9/13 18:07 原子炉注水量を約 3.6 m³/h 約 3.8 m³/h に調整。

[2号機]・9/13 18:07 原子炉注水量を約 3.5 m³/h 約 3.8 m³/h に調整。

・9/14 14:59 原子炉注水について、給水系に加え、炉心スプレイ系からの注水を開始。

15:25 炉心スプレイ系からの注水量を約 1.0 m³/h に調整。なお、給水系からの注水量に変更なし。

[4号機][5号機][6号機] 特に変化なし。

<その他>

・4/10~ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。

・6/3~ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。

・7/12~ 取水路開渠内の止水対策として鋼管矢板等の設置工事を実施中。

・6/28~ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事实施中。

8/10~9/9 1号機原子炉建屋カバー鉄骨組立を実施。

9/10 1号機原子炉建屋カバーのパネルの取付を開始。

・9/14 9:15~12:10 1号機原子炉格納容器内のガスサンプリングを実施。

・9/14 12:40 頃 水処理設備の保全作業を行っていた協力企業作業員6名が作業現場から免震重要棟に戻った際、全面マスクの汚染検査を行ったところ、6名のうち4名のフィルタ内面が汚染していることを確認。その後、当該作業員6名に対し、ホールボディカウンタにより内部取り込みが無いことを確認。

以上